

日常生活に潜むヒヤリ・ハット調査を実施！

～ 日常生活で人をヒヤリとさせた・させられた日用品等 ～

東京都では、暮らしの中の危害危険情報を積極的に収集するため、ヒヤリ・ハット調査を実施しています。今回は日用品等について、ヒヤリとさせた側の視点からも調査しました。

1 調査概要

- (1) 期間 平成24年12月17日(月)から平成24年12月19日(水)まで
- (2) 対象者 東京都に在住する方 3,000 人(インターネットアンケート登録モニター)
- (3) 内容 生活の中でちょっとした迷惑をかけた、ヒヤリとしたり、けがをさせるような日用品等について

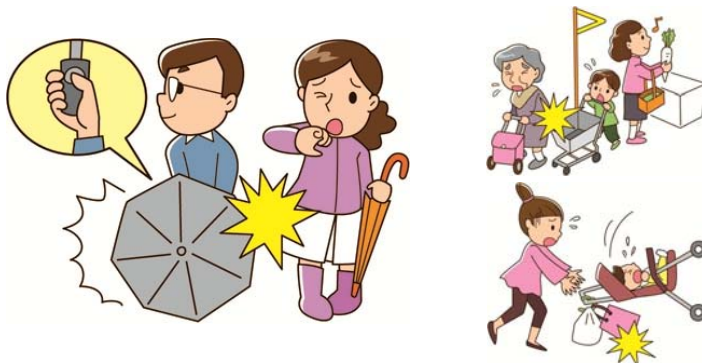
2 調査結果

自転車や傘でヒヤリとさせられた人が約3割！

日常生活上の日用品使用において、人からヒヤリとさせられたものを聞いたところ、自転車や傘等が多く、次いでキャスター付バッグなど車輪付の携行品が多く挙がりました(報告書 P.4)。

具体的には・・・

- ◎身体より後ろで引っ張るキャスター付バッグが死角になってぶつけられることがある。
- ◎駅の階段を上っていたら、前の人が傘を後ろに振ったので、私の目の直前に傘がきて怖かった。



ヒヤリとさせられたもの ワースト5

順位	品名	経験者数(人)	割合(%)
1	自転車	921	31
2	傘	847	28
3	キャスター付バッグ	485	16
4	買い物カート	341	11
5	ベビーカー	294	10

自分では気づかずに迷惑をかけているかもしれません！

ヒヤリと「させた」経験者数と「させられた」経験者数を比べ、人に迷惑をかける意識の違いを探りました。

キャスター付バッグでは自転車や傘等よりもヒヤリと「させる」意識は低く、**相手の不快感に気づいていないと推察されます(報告書 P.6)**。日用品を使用する際は、周囲の状況をよく確認し、人に迷惑をかけないようにしましょう。



不快感に対する意識の度合

順位	品名	ヒヤリと「させた側」※:「させられた」概ねの比率
1	キャスター付バッグ	1 : 5
2	買い物カート	1 : 4
3	ベビーカー	1 : 4
4	傘	1 : 2
5	自転車	1 : 2

※させた側:
ヒヤリと「させた」又は「させそうになった」

詳しい内容は、こちらをご覧ください。

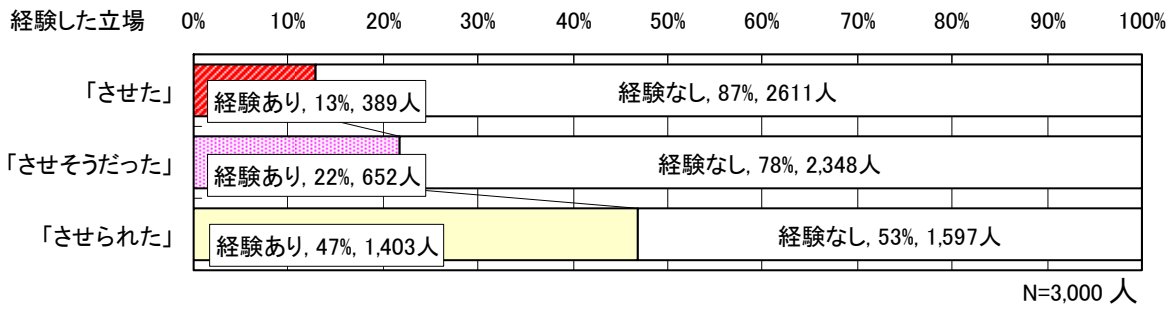


<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/>

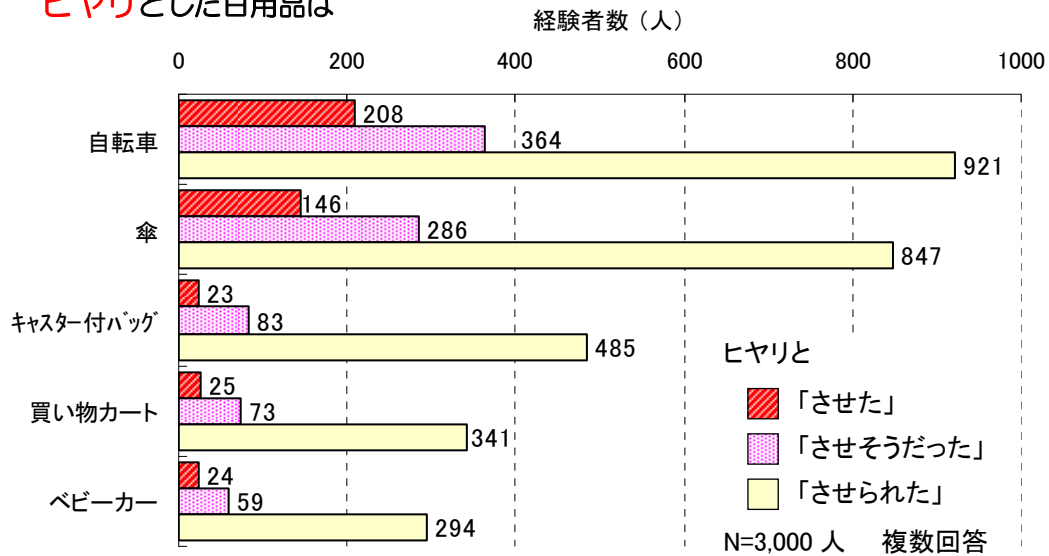
【問合せ先】

生活文化局消費生活部生活安全課
電話 03-5388-3055

日用品による「ヒヤリ」を経験した人は？



「ヒヤリ」とした日用品は



注意して使いましょう

自転車

不快に「させられた」製品で最も多かったものが自転車です。無灯火、ブレーキのない自転車、よそ見運転等、様々な問題が寄せられました。マナーを守り、正しく整備をして乗りましょう。

傘

駅や空港、店舗や飲食店の出入口付近で、不快に「させた」、「させそうだった」経験が多く見られました。傘の開閉動作、持ち方、周辺の状況に注意を払うことが大切です。

キャスター付バッグ

駅や空港、路上で、不快に「させた」「させそうだった」経験が多く見られました。また、階段やエスカレーターでの落下に注意しましょう。

買い物カート

スーパーマーケット等で商品選別に気をとられていると、人と買い物カートがぶつかるおそれがあります。また、子供が買い物カートを使用するときは、人に迷惑をかけるように注意しましょう。

ベビーカー

ベビーカーは、周囲の人に迷惑をかけたり、危険がないように注意しましょう。また、ハンドルに手荷物を掛けると、バランスを崩してベビーカーが転倒することがあります。折りたたむときに、子供の指が挟まらないように注意しましょう。